

平成 30 年 10 月 1 日

各 位

社会福祉法人七和会理事長 牧野 喜代志

## 「収穫祭」及び「オープンハウス」のご案内

仲秋の候、皆さま方のますます御隆昌にてお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さっそくですがこのほど「秋の収穫祭」と「オープンハウス」を開催する事となりました。

「安心安全新鮮野菜の直売店」を始め、「館内での軽食・コーヒーのサービス」

「無料福祉介護の相談会」「講演会」などをさせていただきます。是非これを契機に当ホームを見学して頂ければと思います。

皆さまにおかれましては、時節柄何かと忙しいとは存じますが出席いただきたくよう謹んでご案内申し上げます。

### 記

- (1) 日 時 平成 30 年 11 月 3 日（土曜日）  
午前 10:00 分より 午後 9 時 00 分まで（受付 9:30 分）  
講演会 午後 6 時 00 分より午後 9 時 00 分まで
- (2) 場 所 宿泊型自立訓練「ピアハウスむろらん」  
室蘭市八丁平 4-34-6 電話 0143-84-8446
- (3) 企 画 安心安全新鮮野菜・ヨモギパンの直売店・館内見学会  
軽食・コーヒーのサービス・無料福祉介護の相談会
- (4) 講演会 「強制不妊手術から発達障がいの薬害」（無料）  
講師 市民の人権擁護の会日本支部 代表世話人 米田倫康  
※札幌「かでの 2・7」にても 4 日午後 7 時より開催します（無料）
- (5) 主催・連絡先 社会福祉法人七和会 理事長 牧野 喜代志  
室蘭市八丁平 4 丁目 34 番 6 号 0143-84-8446  
事務所携帯 080-9613-9491  
担当者携帯 080-5599-9195  
Mail [makino2667@yahoo.co.jp](mailto:makino2667@yahoo.co.jp)

# 繰り返される人権侵害の歴史 強制不妊手術から発達障害バブルまで

こんなお話をしてもらいます

- なぜ北海道は強制不妊手術件数が圧倒的に多かったのか？その背景の説明。
- 北海道を中心に広がった優生思想が現在の精神医療に及ぼしている影響。
- 発達障害の過剰診断や安易な投薬が蔓延する発達障害バブルの実態。
- 安全性が確かめられていない0～4歳児にまで向精神薬が処方されている実態。

## 講師紹介

市民の人権擁護の会日本支部 代表世話役  
米田倫康（よねだ のりやす）



1978年生まれ。私立灘中・高、東京大学工学部卒。市民の人権擁護の会日本支部代表世話役。在学中より、精神医療現場で起きている人権侵害の問題を取り組み、メンタルヘルスの改善を目指す同会の活動に参加する。被害者や内部告発者らの声を拾い上げ、報道機関や行政機関、議員、警察、麻薬取締官等と共に、数多くの精神医療機関の不正の摘発に関わる。報道関係者と共に、デタラメ診断、多剤大量処方、不正請求、性的虐待、暴力、違法な拘束や強制入院の問題を大々的に知らせ、向精神薬の処方規制等のメンタルヘルス改革に携わる。

（室蘭会場）

2018年11月3日（午後18時00分から21時00分）

場所 室蘭市八丁平4丁目34番6号「ピアハウスむろらん」

（札幌会場）

2018年11月4日（午後18時00分から21時00分）

場所 札幌市中央区北2条西7丁目「かでの2・7」

○会場費は無料

主催者 社会福祉法人 七和会 理事長 牧野喜代志

連絡 080-5599-9195

# 居室の空情報

現在当ホーム（宿泊型自立訓練ピアハウスむろらん）は、居室が空いています。  
今であれば無料宿泊体験も受付中です。  
ご連絡頂ければ資料を郵送します。

ホームページからもご覧いただけます。

<http://nanawa.sakura.ne.jp/>

YouTube からもご覧いただけます。

「社会福祉法人七和会」を検索

メールアドレスからも問い合わせできます。

[makino2667@yahoo.co.jp](mailto:makino2667@yahoo.co.jp)

社会福祉法人七和会 理事長 牧野 喜代志

事業所 宿泊型自立訓練ピアハウスむろらん

室蘭市八丁平4丁目34番6号

TEL 0143-84-8446 FAX 0143-84-8447

担当携帯 080-5599-9195（牧野 喜代志）

24時間相談携帯080-9613-9491